



# 清流

1月号

**JCI**  
MYOKO

発行 一般社団法人妙高青年会議所 事務局  
〒944-0046 新潟県妙高市上町9番8号  
上越ケーブルビジョン新井支局3階  
TEL : 0255-72-5233 URL : <http://www.myoko-jc.jp>  
FAX : 0255-72-1957 Mail : [myoko-jc@extra.ocn.ne.jp](mailto:myoko-jc@extra.ocn.ne.jp)

## にいがた妙高移住体験ツアー



(一社) 妙高青年会議所 主催

# 移住者・地元民と巡る 妙高市移住体験ツアー

### にいがた妙高移住体験ツアー

開催日…十二月二日、三日  
会場…妙高市

人口減少対策に資する事業として、市外居住者を対象とした一泊二日の移住体験ツアーを催行しました。

妙高市や妙高ツーリズムマネジメント等と連携し、Work(ワーク)・Life(コミュニティ)・Community(ワーク)・Life(コミュニティ)の三つのコンセプトで、ワーキングスペースの見学や主要観光地の見学、郷土食の体験を行いました。また、妙高青年会議所の会員との懇親会や実際の移住経験者のお宅に訪問し、単なる妙高の魅力を知るだけに留まらず、地元の人との繋がりの中で移住先として選択頂くことを目指し、交流を深めました。

大変嬉しいことに、ツアー申込後に実際に移住をご決断されたご夫婦や一ヶ月後の空き家見学に申込される方もおり、八名という少数定員での事業でしたが、一定の成果につながりました。

ツアー参加者に対して、地元である妙高の魅力や仕事の側面や住まい・暮らしの側面など、多方面からお伝えすることで、我々が『住み続けたいと思う街、後世に残したい街』とは何なのかを改めて考える機会に繋がったと思います。本年度最後のメイン事業となりましたが、次年度以降の青少年育成や産業活性化等、持続的なまちづくりにつなげていきたいと考えております。

地方創生委員会 岡本裕野

新潟ブロック協議会第六エリア会議

開催日…十二月四日

開催地…デュオセレッソ

今回のエリア会議は各青年会議所における二〇二四年度体制のお披露目の場となり、次年度理事長による所信表明、各委員長との紹介と運営方針の共有がなされました。

妙高青年会議所の次年度委員長は四委員会とも新任であり、フレッシュな顔ぶれとなります。一年間滞りなく職務を全うするためには、他LOM委員長との横の繋がりが重要になるため、会議後の懇親会を含め、親睦を深める良い機会ともなりました。



表敬訪問



妙高市役所



妙高警察署



高田駐屯地司令



新井消防署



第二普通科連隊長

歳末青色回転パトロール

開催日…十二月二十一日

開催地…新井駅周辺

本年最後の青色パトロールに出動しました。出動前に妙高警察署に集合し、妙高警察署長より県内の直近の軽法犯罪の発生状況について説明を受けました。人流増加に伴いコロナ前と比較し、件数増加の傾向にあるとのことでした。今回のパトロールで今年の実施回数は全三回となりました。来年も地域貢献活動の一環として、安全なまちづくりに少しでも貢献できるよう、本活動を継続します。



グリーンパートナー清掃活動

開催日…十二月二十五日

開催地…ピアレマート新井周辺

クリスマスの朝、七名のメンバーが北新井のピアレマートに集合し、周辺の清掃活動を実施いたしました。「グリーンパートナー制度」とは市民と行政が協働で進める新しい「まち美化プログラム」です。今年度の実施は四回を数え、「赤倉温泉街」「妙高高原駅周辺」「新井駅周辺」に加え今回の実施と、妙高市を訪れる観光客や地域住民の方々が日々利用される施設の周辺を選定し、清掃活動を行いました。来年度も引き続き町の美化活動に積極的に貢献いたします。



## 妙高JCトピックス

### クリスマス家族例会

開催日…十二月十日  
開催地…赤倉観光ホテル

十二月例会&フリータイムクリスマス会を妙高高原の赤倉観光ホテルにて開催いたしました。十二月例会へ会員家族を招き、クリスマス会を開催するのは妙高青年会議所の恒例行事としており、今年も子供たちの笑顔が溢れた賑やかな会となりました。各会員のご家庭では、いつも遅くに帰ってくる夫、お父さんがどのようなことをしているか？何を目的に日々頑張っているのか？を伝えられていないこともあるかと思えます。しっかりスーツで身を包み、会議所の仲間と共に会を運営しているところを見てもらうことによって、少しでもご理解いただけたかと思えます。

また同時に、プレジデントシヤルリースの交換式を執り行いました。堀理事長から丸山次年度理事長へリースの受け渡しがなされ、新年度体制へとバトンが繋がりました。



### 地ビールとクラフトビール

こんにちは。総務委員長の宮本です。本年七月にテレビ番組「マツコの知らない世界」にてクラフトビールの世界というテーマの放送がありました。皆様も昨今、耳にする機会が多いのではないのでしょうか？ほぼ同様の意味で地ビールという呼び方もあります。九十年代後半、日本では空前の地ビールブームが起きておりました。これは酒税法の改正により、年間の最低製造数量が大幅に下げられ、ビール事業への参入が一気に起こったためです。しかしながら二〇〇〇年代に入り、このブームは沈静化し、多くの醸造所が事業撤退しました。「値段の割に品質が伴わなかった」ことが一つの要因として言われています。その後、二〇一〇年代に入ってからブームが再燃、この頃から「クラフトビール」という言葉が定着し始めました。地ビール時代はドイツビールの伝統的なスタイルや技術が背景にされていたのに対し、現在のものは米国の新しいタイプのレシピや技術が主体となっているという違いがあります。また、地ビールはご当地モノ、お土産ビール、としての意味合いが強かった一方で、クラフトビールはECサイトを活用した新たな流通や、クラフトビール専門店の増加も相まって、より日常に近い商材となってきたと言えるかと思えます。

この新しいブームに乗り、私もGangji Brewingというブランド名にて醸造所を立ち上げ、本年十月に初めてビールをリリースいたしました。これから美味しいビールを使って、上越妙高地域を盛り上げていければと思います。

【総務委員会 宮本正裕】



# 1月 行事予定のご案内

日付	行事
4日（木）	新年を祝う市民の集い
12日（金）	例会&新年会
15日（月）	1月正副理事長会議
20日(土)-21日(日)	京都会議
23日（木）	1月理事会

## 新入会員募集中！

私たち一般社団法人 妙高青年会議所（JCI妙高）は、「明るい豊かな社会」を創造するために日々活動しています。地域のために沢山の「出会い」を通して、一人でも多くの若者たちと夢を語りながら、このまちが「豊かで活力ある」地域になることを信じます。

この活動をより広げ、地域に貢献する持続的な組織であり続けるためにも、共に汗を流してくれる仲間を募集しています。

お問い合わせは下記QRコードまたは「妙高青年会議所」で検索してください！あなたからのご連絡をお待ちしております！

## 12月例会出席率

三役会	100%
総務委員会	52%
地域創生委員会	72%
未来を描く会員資質向上委員会	78%



青年会議所HP  
「新入会員募集について」  
にアクセスいたします。



## 1月 お誕生日の会員



山田 利樹 君

1992年1月31日生  
2023年 入会  
（株）丸北



太田 和史 君

1992年1月17日生  
2016年 入会  
太田醸造(株)